

配分金支払日のお知らせ

- ①配分金等の支払い日は原則として翌月15日です。
- ②その日が土・日・祝日の場合は金融機関の翌営業日です。
- ③1月と5月は連休が続き、経理事務に期間を要するため、支払日が遅れる特例支払日となります。
ついては、右の支払日となりますのでご承知願います。
なお、事務処理をスムーズに行うため、作業日報は月末または翌月早々、速やかに事務所にご提出願います。

今後の配分金支払い予定日

7月16日(火)	翌営業日払
8月15日(木)	通常支払
9月17日(火)	翌営業日払
10月15日(火)	通常支払
11月15日(金)	通常支払
12月16日(月)	翌営業日払
1月17日(金)	特例支払日

検診のおすすめ

当センターでは、健康維持のためガン検診や人間ドックの検診料の一部を助成しています。検診を受けられた会員は、「領収書」と「印鑑」を持参のうえ事務局までお越しください。

自分の健康は自分で守り、早期発見・早期治療に努めてください。

★具体的な助成内容(国保加入者の場合)

検診内容	助成額
胃・肺・大腸がん	500円
子宮がん	500円
乳がん	1,000円(全額)
国保ドッグ	自己負担額の1/3 ※1万円を上限

詳しくは、センター事務所へ

事故等が発生したときの連絡先

就業中や就業途上に交通事故や転倒してケガをして通院や入院したり、日常生活で都合により就業できなくなった場合、あるいは他に危害を加えた場合、作業体制の調整や事故の対応が必要となりますので、速やかに下記まで連絡して下さい。

【連絡先】

平日：シルバー人材センター 23-4040
休日：青山業務係 090-3892-5813

事務職員に異動がありました

平成31年3月31日付
【退職】 業務係長 工藤 勲

警察官・金融庁・道庁職員・防犯協会をかたる詐欺が多発しています

警察官を名乗る男から「詐欺グループを捕まえたが、犯人の使っていた名簿に貴方の名前が載っていた」このような電話の後、ニセ金融庁の職員等が「キャッシュカードを交換する」と自宅に来て封筒にキャッシュカードを入れて騙し取られる詐欺が多発しています。また道庁職員や防犯協会を名乗り「個人情報登録されており、解除するためには保証金が必要」と言い騙し取られる詐欺も多発しており、予兆電話の後に訪問があるなど複数人で騙すケースが増えています。

相手が警察官を名乗っても安易にカードを預けたり、暗証番号を教えないようにしましょう

編集後記

気候のいい季節、芽生えただばかりの緑の草と木々の香り、鳥の声。

気分がスッキリしない時はリフレッシュタイムです。健康は何よりの財産です。

新しい年号がスタートしました。

事故、健康管理には充分気を付けて心機一転で頑張りましょう。(広報部会長 須藤弘子)

しべつ シルバーだより

令和元年 7月号(45号)



令和元年度安全大会(7月1日開催)

おもな内容

- ・令和元年度定時総会の開催
- ・講習会等の報告
- ・事務局からのお知らせ

登録会員数(7月1日現在)

男 176名 女 73名 計 249名

シルバー人材センター
(愛称 生き生きセンター)



全国シルバー人材センターの
ゆるキャラ

チエブクロ

公益社団法人 士別市シルバー人材センター

〒095-0015 士別市東5条7丁目

TEL (0165) 23-4040

FAX (0165) 22-4021

ホームページ <http://shibetsusc.web.fc2.com/>

令和元年度定時総会

定時総会が5月31日土別グランドホテルにおいて、会員252名のうち、60名の出席と173名の委任状のもとに開催され、報告・議案ともに原案通り承認・議決されました。令和元年度の事業運営に当たり、今後とも会員皆様と関係機関のご協力を宜しくお願い申し上げます。



理事長挨拶

理事長 佐藤 洋一

定時総会に当たり、公務ご多忙のところ市長、道議及びハローワーク土別出張所長のご臨席を賜り、また、皆様には日頃よりご支援を賜り心から厚くお礼申し上げます。

各事業所で定年延長や再雇用の延伸などの逆風が吹く中、当センターは前年度とほぼ同様の会員数を維持できましたが、基幹産業の農業を支える会員や市民生活を守る流雪溝や除排雪の作業に従事する会員が、高齢化などを要因として減少し、十分な対策を見出せない現状です。

受注金額は積雪量が大きく減少し業務量が減となったものの、僅かな減となり、決算については、受注総額144,045千円と前年対比3,633千円の減となりましたが、昨年同様に1億4千万円台の受注額を確保できたことは、通年就業の事業所があったことや、夏季の就業場所の増加など、市や事業所各位の心強い支援の賜物であり、事業収支は良い収支報告ができる結果となりました。令和元年度の事業計画と収支予算は理事会において議決済の報告案件であり、補助金は市のご支援により昨年度と同額を計上することができました。

全国的に少子高齢化による労働力不足の解決策を高齢者の余剰労働力に求めており、それに応えるために、就業を通じて高齢者の福祉の増進に寄与し、シルバー事業の基本理念であります「自主・自立、共働・共助」のもと、これまで以上に役職員、会員が一丸となり、事業を推進して参ります。

一方の重要な柱に安全対策があり、就業中の事故は依然として発生し、市民からの信頼に応えるためにも、安全就業と事故の防止に向け、日常の取り組みが重要となっています。「安全はすべてに優先する」を基本スタンスとして、「事故防止は自らの責任である」ことを再認識していただき、「事故ゼロ」を掲げながら、安全対策の運動に努めて参ります。

市民や会員の声に耳を傾け、道の指導を仰ぎながら、事業の推進を図っていかねばならないと考えており、シルバーの存在は市民と会員皆様の支えの賜物でありますので、本日は皆様からのご忌憚のないご意見の拝聴をお願いして、ご挨拶といたします。



ご祝辞

土別市長 牧野 勇司 様

本定時総会が多くの皆様の出席のもとに盛大に開催されますことにお祝いを申し上げます。

日頃より、理事長をはじめとする役員及び会員の皆様におかれましては、今日まで地域発展のために、幅広い分野にわたってご尽力ご指導いただいていることに、敬意と感謝を申し上げます。

私自身も庭木の剪定や除雪などでお世話になっていることにうれしく思います。

本年土別市は、最北で最後の屯田兵が明治32年に入植して120年目の大きな節目を迎え、会員の皆様方は仕事や地域活動を通して、この地域発展にご尽力いただいた大先輩であり、敬意を表する次第です。

私はいつも、当地域は自然災害の少なく、しっかり仕事ができ、働く喜びを味わい、そして安全安心に留意して充実感を持ち、お仕事を通して人間関係交流の輪を広げましょと話をさせていただいています。

皆様は豊かな経験と匠の技を持っておられる方が多く、その経験を生かし、公共、民間、一般家庭など、地域ではなくてはならない活動をされています。合宿中の監督に、「こんなきれいなトイレのある街はなく、明るく親しい思いで地域を作り上げていることに感謝します。」との話をいただき、私の自慢でもあり、これからはよろしく願う次第です。

節目の年を迎え、安全安心なまちづくりに向けての道警音楽隊コンサートや会社設立100年の日甜でビートまつりが盛大に開催されます。

また、4月には健康長寿推進条例を道内の市で初めて制定し、特定検診の受診率は道内の市で7年連続第1位、全国でも4番目であり、検診を受け、豊かな経験を生かしシルバーでお仕事をし、健康でストレスを発散しながら、長寿への取組を進めていこうではありませんか。

皆様方がお元気でご活躍いただきますよう、そして豊穣の秋を迎えられますよう、そしてセンターが益々ご隆盛されますようお願い、お祝いのご挨拶といたします。

親睦会による交流会の開催

定時総会終了後、親睦会主催による交流会が開かれました。市長と道議もご出席いただき、和やかに和気あいあいと歓談し、カラオケで素晴らしい歌声を披露するなど、会員同士の交流を深めました。



サークル紹介

ご照会は会長又は事務局まで

釣り愛好会 会長 根上 鉄男

会員は19名で、浜頓別沖で年2回、5月・6月頃にカレイ船釣り大会を開催し、大物狙いを競い楽しんでいます。

今年の第1回釣り大会



シルバーグリーンパークゴルフクラブ

会長 有野 強

会員は37名で、5月～10月まで月1回ふどうパークゴルフ場で大会を開催しています。年間の表彰もあり、みんなで楽しく活動しています。



チャレンジデーに参加

5月29日に脱・最下位(げっば)を掲げ市全体で取り組むチャレンジデー2019にシルバーとして参加表明し、駐車場にて就業前に43名参加のもと一斉ラジオ体操を行いました。

少し肌寒い日でしたが、昨年に引き続き、会員で土別市ラジオ体操連盟会長の本間勇夫さんの指導のもと、ストレッチから始め、ラジオ体操を行いました。残念ながら対戦相手の町には敗れましたが、体を温め、ほぐしてから就業開始となり、普段あまり動かすことのない箇所を曲げ伸ばしながら、運動への取組のきっかけになりました。



シルバーワークプラザ駐車場でラジオ体操

就業案内コーナーの設置について

限られた会員数のため、就業依頼に十分対応できない状況にあります。

- ① 都合により未就業中の会員
- ② 他の業務に就業中であってもまだ余裕のある会員
- ③ 仕事を希望している未加入の知人をご存知の方

の対応策として事務所1階に就業案内コーナーを新たに設置しました。就業依頼の概要のみを随時掲載しますので、詳細は事務局長まで直接お問合せください。



会員募集活動

6月15日にビックハウス土別店前にて会員募集活動を行いました。

広報部会に理事長も加わり、PR用の黄色いベストを着用して会員募集中という「のぼり旗」を掲げ、会員募集中のティッシュとチラシを配布し声かけを行いました。

今後も、大型店舗前での募集活動や8月25日開催の土別市産業フェアでブースを設け、シルバーの活動紹介を行い、積極的にPRに努めて参ります。



会員拡大への取組みとして「1人1会員入会活動」のお願い

会員数は平成14年の446人をピークに、近年は250名程度と、会員数が伸び悩んでいます。このため、一般家庭や企業からの発注依頼にお応えできない場合が増えてきています。

友人・知人からの声は心強いものです。皆様の隣人・知人に、「シルバー会員となって、市民生活に必要とされる軽易な仕事に就いて、私たちと一緒に地域社会に貢献しませんか!」と入会のお誘いをして1人1会員入会の活動をお願いします。

詳しくは、事務局で電話や直接面談して説明いたしますので、新規会員の掘り起こしを是非ともお願い致します。

シルバーと一緒に働いてみませんか?



経験者の声が一番です
皆さんからの声掛けをお願いします!

ボランティア活動の参加について

7月20日(土)午前10時から2時間、翌日開催される土別ハーフマラソンの全コースを、当会員によるボランティアゴミ拾いを行います。

詳細は、折り込みチラシの通りで、参加できる方は事務局までお電話ください。



ご祝辞

道議会議員 北口 雄幸 様



定時総会が盛会に開催されることを、心からお祝いを申し上げます。

皆様方は今までの経験を発揮され、地域の中でご尽力をいただいていることに心からお礼と感謝を申し上げます。

高齢社会の中で民間会社の定年年齢は65歳へと移行し、年金の関係から再任用制度として継続雇用されるなど、60歳を過ぎた若い会員の確保が困難となっているとのことです。こうした中でも、センターでは入退会者がほぼ同数と、地域の中で様々なご貢献をいただいていることに、心からお礼と感謝を申し上げます。

これからは、地域の中でしっかりと連携しながら、どのように住み良いまちを作っていくのか、模索をしなければならないと思います。道としてもこれらの課題について連携させていただかないといけないと思っています。

公益社団法人として剰余金の取扱いに課題があるとのことで、一定程度の運営資金も必要でありますから、それらの改善方法について、少しずつ取組んでいかなければならないとも考えているところであります。

これからも、皆様のお仕事を通じて、安全で健康にご留意の上、仕事をしていただきたく、先日は非常に暑い日が続きました。これからは暑い季節を迎え、30℃を超える中で外作業をされている方を拝見し、頭の下がる思いです。

まずは健康にご留意いただき、安全は全てに優先するという念頭に置きながら、仕事を行っていただきたいと思っています。

皆様方の益々のご奮闘を心からご祈念し、ご挨拶とさせていただきます。

ご祝辞

名寄公共職業安定所土別出張所所長 大頭 清純 様



センターにおかれましては、この1年間、地域に密着した様々な事業活動を実施し、敬意と感謝を申し上げます。

昨年度の全道の雇用失業情勢は、新規求人数は約40万人と9年連続増加、新規求職申込件数は約20万人と8年連続減少し、有効求人倍率は1.17倍と9年連続で前年を上回り、ここ数年の傾向としては仕事を探している人が減り、求人が増え、名寄管内の新規求人数は全道と同じく前年度から増加しており、新規求職申込件数も全道で減少する中、求人と同様に増加しています。

また、45歳以上の求職者は、管内の新規求職者2千人のうち、約1千人と全体の半分近くを占め、29年度からは12.6%の増となっており、就職件数についても、管内で前年から4.4%増とほぼ横ばいに対し、45歳以上の就職件数は23.6%増と大幅に増加している状況です。

ハローワークでは就職を希望している高齢者の方々へ、積極的に支援を行っているところですが、国でも、これまでの就労支援に加えて、就業意欲がありながら就職に至っていない方への働きかけを行っており、道内では旭川を含む9箇所では生涯現役支援窓口を設置し、取り組みを進めているところです。

また、雇用によらない生きがいを目的とした就労を希望する方につきましては、シルバー事業への誘導を図りながら、総合的に支援を進めることとしていますので、皆様のご協力をいただきながら、共に事業活動を強化して参りたいと考えております。

シルバーの益々のご発展と、会員皆様のご健勝、安全な就業をご祈念申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。

佐々木事務局長より議案説明



30年度の事業実績と収支決算並びに令和元年度の事業計画と収支予算について説明があり、会員数と就業機会や就業分野の拡大、安全就業対策、適正就業の推進、財政基盤の強化、組織体制の強化など、具体的な取組について報告がありました。



辻口会員による議事進行



高橋監事からの監査報告



交通安全講習会

4月17日にシルバーワークプラザ研修室において土別警察署の黒澤一之交通課長を招き、本格化する夏作業の開始を前に交通安全に関して、ご講話を頂きました。

会員63名が参加し、昨年の交通事故の発生状況についてのお話があり、駐車場で後退する際の事故が多いということでした。

続いて、高齢者の運転免許証制度のお話があり、運転免許証を自主返納した場合は身分証明に使用可能な『運転免許経歴証明書』を発行することができること、白内障等で止むを得ず免許の更新手続きができなかった場合、医師の診断書があれば免許の取り直しができることなどの説明がありました。

また、特殊詐欺についてのDVDを鑑賞し、怪しい、様子がおかしいと感じた場合には、警察に連絡してくださいとのことでした。

高齢者の車の運転による事故が全国的に多発しています。車の運転も、自転車での走行も十分気を付け安全運転を心がけてください。



士別市内の70歳以上の運転免許について

70歳以上75歳未満の免許証更新では

- ・高齢者講習の受講義務

75歳以上の免許証更新では

- ・高齢者講習受講と認知機能検査

士別市の70歳以上の免許保有者数

- ・70歳以上 2,603人
- ・75歳以上 1,487人



平成30年中の運転免許証の自主返納状況

- ・士別市 34人

春作業に向けての打ち合わせ

4月12日にシルバーワークプラザ研修室にて草刈班、剪定班、朝日班、草取班、農作業班の各リーダーと事務局で、外作業が安全かつスムーズに行えるよう就業計画、班編成、安全に就業するための注意事項など具体策を協議致しました。



安全就業対策委員会の開催

6月19日にシルバーワークプラザ研修室にて第1回安全就業対策委員会を開催し、今年度の活動方針の確認や、事故発生状況とその対応策について協議致しました。

年3回の開催を予定しています。



刈払機作業指導

6月21日に草刈班新規就業会員2名を対象に、現地にて総リーダーと安全就業対策委員長による刈払機作業指導を行いました。

今まで、自宅や職場で刈払機を使用した経験者でしたが、テキストを用いて基本的な作業や装備のチェックなど、再確認していただき、事故の発生防止に努めました。



安全大会

7月1日就業前の早朝より、事務所前で安全就業強化月間啓発大会を開催しました。

大会前には、通勤や就業先までに利用する自転車点検を行い、ブレーキの調整や注油の方法を指導しました。

47名が参加し、理事長からは「既に数件の事故が発生し、大事には至らなかったものの事故防止に万全を期し、さらに備品の修理費も増加傾向にあるため慎重な作業を」とのお願いと、青山安全就業対策委員長からは、「自転車の乗り方ガイド」「除草編安全就業ガイド」を熟読し事故防止のお願いをし、最後は安全標語を全員で斉唱し、安全就業への意思確認をしました。



公益社団法人士別市シルバー人材センター安全標語

安全は 命の尊さ 計る術

平成28年10月18日制定



熱中症予防のために

- ①のどの渇きを感じなくても、こまめに水分・塩分・経口補水液などを補給する。
- ②通気性のよい、吸湿性・速乾性のある衣服を着用する。
- ③保冷剤、氷、冷たいタオルなどで頭部や首筋を冷やす。
- ④就業中は無理をせず、冷房のある施設や日陰など涼しい場所で、休憩を十分にとる。
- ⑤日頃から睡眠や食事など体調に気を付ける。

水分を摂取できない、意識がない、呼びかけに応じない場合は直ちに救急車を要請し大至急病院へ！



蜂にご注意！

- ・服装は黒いものを避け、白っぽいものを着る。
- ・香水、整髪料、体臭も蜂を刺激します。

蜂に刺されたらとるべき応急処置

- ①速やかにその場から離れる。
- ②傷口を洗い毒を絞り出す。口で吸いださない。
- ③傷口に抗ヒスタミン系ステロイド軟膏を塗る。
- ④傷口を冷やす。

頭痛、めまい、嘔吐、呼吸困難の兆候が出たらショック症状の疑いがあるので直ちに救急車を要請し大至急病院へ！

★現場で蜂の巣を見つけた場合は刺激せずただちに事務所にご連絡ください。